

《 DFB LOCK 電磁式電気錠 》

1. 電気で鍵の開閉操作をする。(電気配線工事が必要)
2. 扉を閉めれば自動で鍵が掛かる。(オートロック式)
3. 遠隔解錠操作ができる。
 - ・離れた場所から、ボタン1つで解錠できる。
 - ・他社機器との組合せでの解錠方法も可能。
4. 外からの解錠方法は、認証機器 (カード、タグ、暗証番号、リモコン、生体認証) 鍵と幅広い選択が可能。
5. システムを組めば認証機器にアクセスした人の履歴を取ることができシステムの拡張が可能である。
6. 扉の開閉回数が多い箇所に適している。
7. 屋外でも使用が可能。



・カード、タグの無断複製ができず、紛失や盗難時は個別抹消・登録が可能、機器交換の必要なし。

＝ 組合せ ＝

・設置場所、利用方法、予算単価により同じIDタグ・カードで動作する電気錠と電池錠を使い分けオートロックの箇所をより多くし、防犯性・利便性をより高める。

《 DFB LOCK デジタルロック電池錠 》

1. 電池で鍵の開閉操作をする。(単三の乾電池を使用)
2. 外からの解錠方法は、暗証番号・カード・リモコンの各種ある。
3. 鍵の施錠は、オートロック式と手動ロック式の切替え機能付き。
 - ・部屋の使用状況により鍵の施錠方法の選択が可能である。
4. 基本は遠隔操作での解錠はできないが、リモコン仕様は多少の距離からOK。
5. 他社機器との組合せやシステムの拡張はできないが、電源工事が不要なのでコスト面で有利。
 - ・簡単に取付ができ防犯性、利便性を高めることができる。
6. 屋外では、使用が不可能。(生活防水対応)

